

コイトのこころ

安全と快適を求めて

KOITO ELECTRIC INDUSTRIES News Letter

Vol.7

2

月号

KOITO®



【発行元】コイト電工株式会社
営業本部 販売推進室

TEL.045-826-6820

本社営業部 TEL.045-826-6780・FAX.045-826-6788

- | | | | |
|--------|------------------|--------|------------------|
| 札幌支店 | TEL.011-722-5211 | 静岡営業所 | TEL.054-288-6886 |
| 東北支店 | TEL.022-225-7501 | 大阪支店 | TEL.06-6367-2400 |
| 東京営業所 | TEL.03-3731-3066 | 広島営業所 | TEL.082-238-6451 |
| 北関東営業所 | TEL.048-520-2751 | 山口営業所 | TEL.083-924-0441 |
| 富士長泉工場 | TEL.055-988-7101 | 高松営業所 | TEL.087-833-5110 |
| 名古屋支店 | TEL.052-939-3970 | 九州支店 | TEL.092-431-0838 |
| 新潟営業所 | TEL.025-222-6085 | 長崎営業所 | TEL.095-847-4988 |
| 北陸営業所 | TEL.076-292-0185 | 南九州営業所 | TEL.099-214-5170 |

まだまだ寒さが厳しいですが、このところ日が長くなったように思えます。ところで、先月首都圏を襲った大雪では、ご存知のように交通網が大混乱でした。都心部での交通機関の乱れは、雪に対する設備力の低さや、雪に慣れていないことが一因です。課題への即対応は困難でしょうから、公共交通機関を利用する側が正しい知識を身につけ、的確に行動することが降雪時の最大の対処法になるのではないのでしょうか。

さて今月号の話題は、当社のLED照明設備を旧中川ふれあい橋(東京)に設置しましたのでご紹介いたします。

TOPICS.01

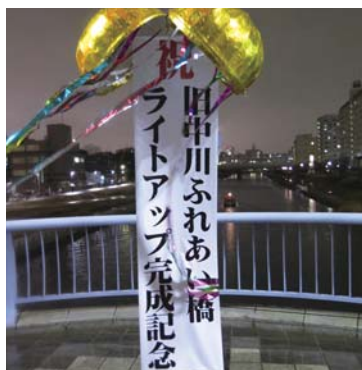
旧中川ふれあい橋に LEDライトアップを納入

ふれあい橋は平成6年、旧中川の江東区亀戸9丁目と江戸川区平井3丁目間に架けられた歩行者・自転車専用のアーチ橋。両地域の交流が一段と深まるようにとの願いをこめて、ふれあい橋と命名されました。橋からはライトアップされた東京スカイツリーが観賞できます。橋の東方向には新井橋と多摩モノレールの橋があり、時折走り抜けるモノレールの光が優しく視野に映ります。橋の西側は空気の澄んだ日には富士山のシルエットも浮かび上がり、街夜景との美しい眺めを楽しむことができます。橋の中央部分には半円形のテラスがあり、ベンチも設置されているので座ってゆっくりと川のせせらぎを聞きながら夜景観賞を楽しんでみるのも良さそうです。



ふれあい橋周辺は江東区の景観重点地域に指定され、地域の皆様のご協力によりまちづくりが進められています。旧中川沿いの河川敷では地域町会によるカヌークラブや、ボランティア管理によるアジサイ遊歩道、そこでのイベントなど緑と水辺を基軸とした多様な活動が展開されています。

この度当社のLED照明を使用した改修工事が完了し、従来の6基の歩道照明のLED化に加え、124台のフルカラーLEDイルミネーション灯が加わりました。季節毎に変わるライトアップは「ふれあい橋と東京スカイツリー-Rの光の競演」となり、新たなランドマークとして亀戸の夜を彩ります。



ちょっと雑学

なぜ「建国記念日」でなく「建国記念の日」なのか?



もともとは「起元節」という名で、日本の初代天皇とされる神武天皇の即位日をもって定めた祭日が始まりで、戦後、占領軍の意向で一度廃止されました。その後、復活の動きが高まり、1957年には法案が提出されましたが、野党が保守政党の反動的行為であるとして反対したため廃案になりました。その後法案は、9回の提出と廃案を繰り返すも、成立には至りませんでした。

結局、名称に「の」を挿入した「建国記念の日」として“建国されたという事象そのものを記念する日”であるとも解釈できるようにし、具体的な日付の決定に当たっては、有識者の組織である審議会に意見を求めるとの法案修正を行い、祝日法改正案は成立しました。

その後「建国記念の日」の日付を「2月11日」とする審議会の答申を受け1967年に制定されました。一字違いが大違いという話でした。